

2015年4月

しろいぬなずな種

Thale-cress

(*Arabidopsis thaliana* (L.) Heynh.)

しろいぬなずな種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、アブラナ科 (Brassicaceae) シロイヌナズナ属 (*Arabidopsis* Heynh.) のシロイヌナズナ種 (*A. thaliana* (L.) Heynh.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 種子
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 1,000 粒
種子は、発芽率、純潔率、水分含量等保存に適したものであること。
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 20 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期 (は種から開花までとする。)
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
調査時期等 特に指示がない限り、開花盛期 (花茎の一次側枝の花が 10 花程度開花した時期) に行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が 20 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 種子の色 (形質 1)
- ii) ロゼット葉の切れ込み (形質 12)
- iii) 花序の上部の形 (形質 13)
- iv) 花型 (形質 14)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL：質的形質

QN：量的形質

PQ：擬似の質的形質

(+)：Ⅷに特性表の説明図等を示す

MG：植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS：植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG：植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS：植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け（特性表のピンク色の部分）：願書に添付する説明書（種苗法施行規則第7条、別記様式第2号）に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

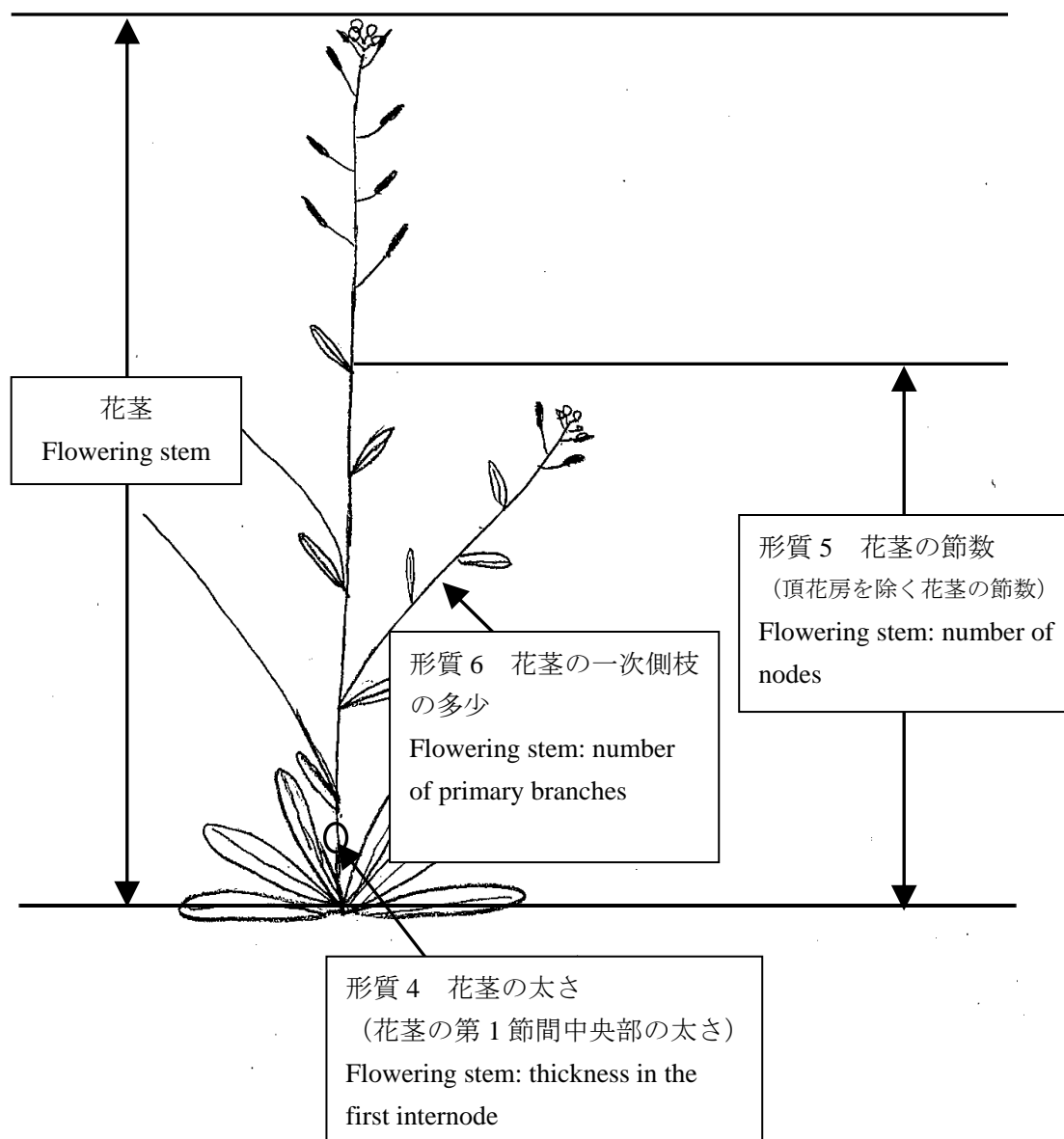
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		PQG	種子の色	Seed: color	種子の色	観察 VG	1	白	white	Columbia	
							2	褐	brown		
2		QN	株幅	Plant: width	株の最大幅	測定 cm MS	3	狭	narrow	Columbia	
							5	中	medium		
							7	広	broad		
3		QN	花茎の長さ	Flowering stem : length	花茎の長さ	測定 cm MS	3	短	short	Columbia	
							5	中	medium		
							7	長	long		
4		QN (+)	花茎の太さ	Flowering stem: thickness in the first internode	花茎の第1節間中央部の 太さ	測定 mm MS	1	細	thin	Columbia	
							3	中	medium		
							5	太	thick		
5		QN (+)	花茎の節数	Flowering stem: number of nodes	頂花房を除く花茎の節数 (葉(ロゼット葉を除く。) が付いていた節を1節と 数える。)	測定 MS	1	少	few	Columbia	
							3	中	medium		
							5	多	many		
6		QN (+)	花茎の一次側枝 の多少	Flowering stem: number of primary branches	花茎に着生する一次側枝 (2節以上) の数	測定 MS	1	無又は極少	absent or very few	Columbia	
							3	少	few		
							5	中	medium		
							7	多	many		
							9	極多	very many		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7		QN (+)	花茎の一次側枝の着生角度	Flowering stem: attitude of primary branches	花茎に着生する一次側枝の着生角度(一次側枝の先端の位置の広がり)	観察 VG	1 2 3	やや直立 中間 開張	semi-upright semi-upright to spreading spreading	Landsberg erecta Columbia	
8		QN (+)	花茎の基部のアントシアニンの着色	Flowering stem: anthocyanin coloration of base	花茎の基部のアントシアニン着色の強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	Landsberg erecta Columbia	
9		QL (+)	花茎の屈曲の有無	Flowering stem: presence of bending	花茎の屈曲の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	Columbia Landsberg erecta	
10		QN	ロゼット葉の長さ	Rosette leaf: length	越冬前のロゼット葉の長さ	測定 cm MS	1 3 5	短 中 長	short medium long	Columbia	
11		QN	ロゼット葉の幅	Rosette leaf: width	越冬前のロゼット葉の幅	測定 cm MS	1 3 5	狭 中 広	narrow medium broad	Columbia	
12		QN (+) G	ロゼット葉の切れ込み	Rosette leaf: depth of incision of margin	越冬前のロゼット葉の周縁の切れ込みの深さ	観察 VG	1 2 3	無又は極浅 浅 深	absent or very shallow shallow deep	Landsberg erecta Columbia	
13		QL (+) G	花序の上部の形	Inflorescence: shape of upper part	花序の上部(花が開花している部分)の形	観察 VG	1 2	ドーム形 平形	domed flat	Columbia Landsberg erecta	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14		QL G	花型	Flower: type	花の一重、八重の別	観察 VG	1 2	一重 八重	single double	Columbia	
15		QN	花の大きさ	Flower: size	花の大きさ	観察 VG	1 2 3	小 中 大	small medium large	Columbia	
16		QN	開花始期	Time of beginning of flowering	花茎の一次側枝の花が2～3花程度開花した株が供試株の50%に達した時期の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	Columbia	
17		QL (+)	暗所で発芽した子葉の色	Cotyledon: color in a dark place	暗所で発芽した時の子葉の色	観察 VG	1 2	淡黄 緑	light yellow green	Columbia	
18		QL (+)	連続日長の要求性	Requirement of continuous daylight to growth	栽培に際する連続日長の要求性の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

- 形質 4 花茎の太さ Char.4 Flowering stem: thickness in the first internode
形質 5 花茎の節数 Char.5 Flowering stem: number of nodes
形質 6 花茎の一次側枝の多少 Char.6 Flowering stem: number of primary branches



形質7 花茎の一次側枝の着生角度

Char.7 Flowering stem: attitude of primary branches



1
やや直立
semi-upright



2
中間
semi-upright to spreading

形質8 花茎の基部のアントシアニンの着色

Char.8 Flowering stem: anthocyanin coloration of base



1
無又は弱
absent or weak



2
中
medium

形質 9 花茎の屈曲の有無

Char.9 Flowering stem: presence of bending



1
無
absent



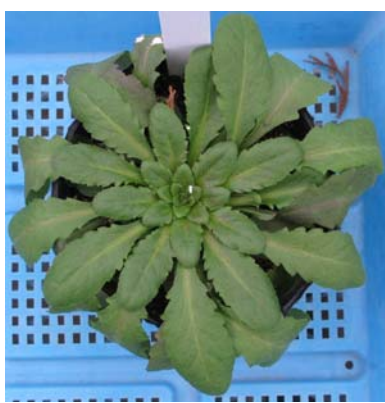
9
有
present

形質 12 ロゼット葉の切れ込み

Char.12 Rosette leaf: depth of incision of margin

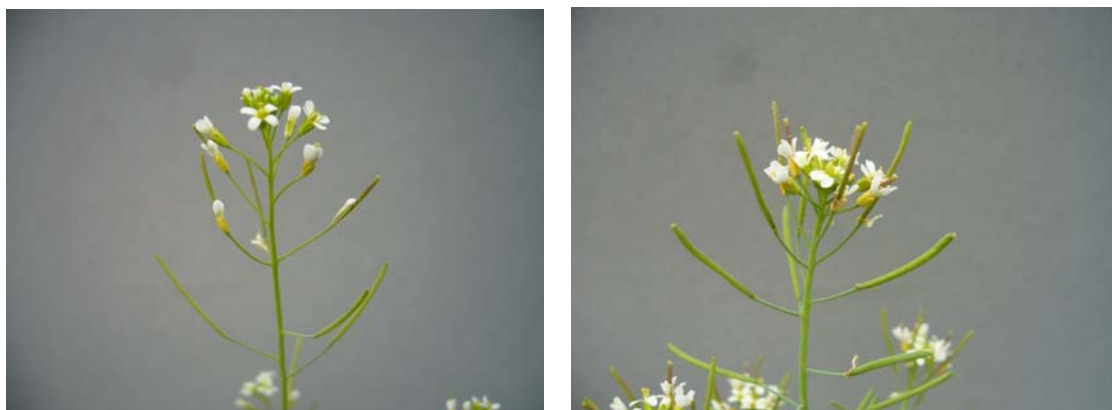


1
無又は極浅
absent or very shallow



2
浅
shallow

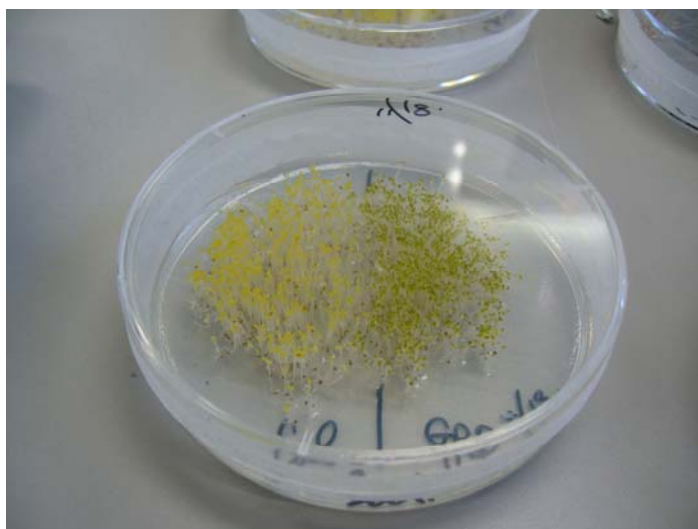
形質 13 花序の上部の形 Char.13 Inflorescence: shape of upper part



1
ドーム形
domed

2
平形
flat

形質 17 暗所で発芽した子葉の色 Char.17 Cotyledon: color in a dark place
シャーレ内のろ紙又は寒天培地等には種し、アルミホイル等で遮光する。
(20°C、10日程度)



1 淡黄
light yellow

2 緑
green

形質 18 連続日長の要求性 Char.18 Requirement of continuous daylight to growth
連続日長とは24時間日長をいう。
要求性が「有」では通常栽培において生育しない(枯死する)。